

ライフプランニング



人は所得(フロー)や貯蓄(ストック)が増えると幸福度が上がる?

そこで経済学者が調べたところ 人はフローよりストックに幸せを

感じるということがわかった。そう、貯蓄の多さに幸せより

感じているのだ。(ただし、貯蓄ゼロでも約3割の人は幸せを感じている)

以前にあの研究で知り合ったアメリカでファンドマネージャーをしていたという方のお話の中で、

アメリカ人は小さいころからお金について学び、

そして、47歳を過ぎるころには、その47歳から約20%を自分の未来の

為に貯蓄(ストック)しているそうです。(※ほぼ運用商品とFPに任せている)

それは、自身のリタイア後の余生を楽しまる為と言っていい。

さあ、お金の先遣国!!

アメリカ人は逆算して今を生活しているのだね

よっちゃん
だより

4月号

Vol. 105

(株)ISO

余助康弘

090-1638-5351

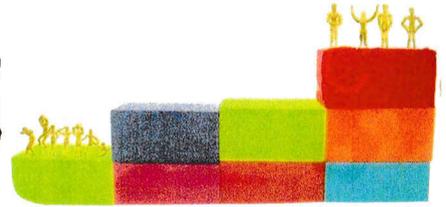


気候の寒暖が
続きますか。
どうぞ
ご自愛下さい

続き



富裕層



ストックが幸せに...ということでした。ところが

富裕層にはストックでは心が足らないという調査結果
(数億円のストック保有者)

でているようです。では富裕層は何に幸せを感じているのか?

それは「非地位財」にお金を使うことだそうです。さあがです!!

※ 「非地位財」... 休暇、愛、健康、自由、社会への帰属意識

「地位財」... 所得、社会的地位、車、住宅 など

他人との比較の優位による

生まれの価値

やはり、比較は心も財産も

乏しくさせるのかもしれないね